

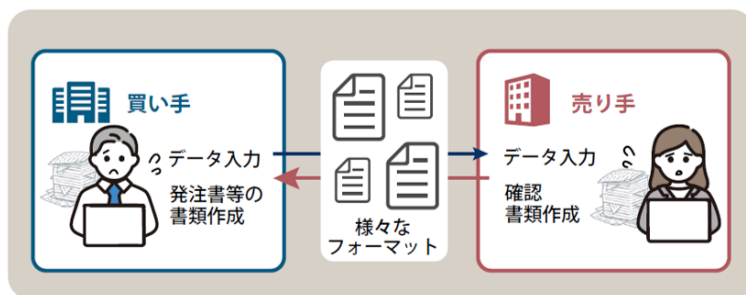
はじめてみませんか？

日々の業務のデジタル化

国税庁では、税務手続のデジタル化と併せて、事業者の皆さまが日頃行う**事務処理のデジタル化促進**にも取り組んでいます。

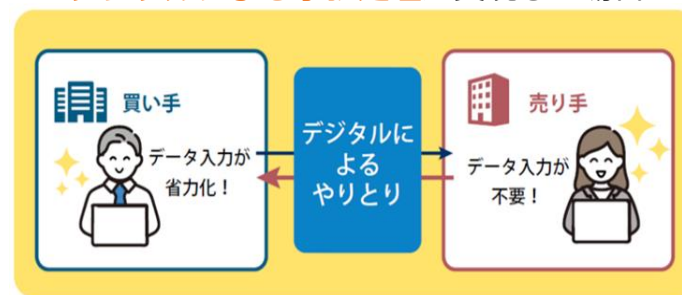
— デジタル化のメリット —

紙による事務処理の場合



- ✓ 取引先毎にフォーマットが異なり、業務が煩雑
- ✓ 転記ミス、入力ミス、書類の紛失等トラブルが発生

デジタルによる事務処理が実現した場合



- ✓ 手作業が減って、煩雑な業務から解放！
- ✓ ミスが減って業務がスピードアップ！
- ✓ 本来やるべき業務に集中することで生産性向上！
- ✓ 書類の保存コストが減少！

— 業務のデジタル化の強い味方 —

— クラウド会計ソフト —

- 事業所でもご自宅でも、**どこでもアクセス可能！**
- **銀行口座やクレジットカード**などのデータを**自動連携可能！**
- 連携したデータは**自動で仕訳可能！**
- 税理士等と**リアルタイムで経営状況が共有できる！**

(注) 具体的なソフトについては、各ソフトウェア会社にお問い合わせください。

— デジタルインボイス —

- 標準化されたデータだから、**相手方のシステムを問わず自動処理が可能！**
- クラウド会計ソフトと連携すれば、**自動で仕訳も可能！**
- デジタル処理で、**入力ミスも防げる！**

(注) デジタルインボイスに対応したサービスについては、デジタルインボイス推進協議会（EIPA）ホームページをご確認ください。



— 中小企業共通EDI —

- 統一されたフォーマットだから、**相手方の業種を問わず入力が可能！**
- デジタル処理で、**入力ミスも防げる！**
- **発注側が入力したデータ**は相手方に**自動登録可能！**

(注) 中小企業共通EDIに対応したソフト等については、つなぐITコンソーシアムホームページをご確認ください。



最大補助率
80%

— 補助金も活用できます —

— I T 導入補助金 —

- 中小企業・小規模事業者の皆さまが I T ツール導入時にご活用いただける補助金です。
- インボイス枠（インボイス対応類型）なら、**会計ソフト等に加え、P C 等のハードウェア導入費用にも利用可能**です。
- 安価な I T ツールの導入にも活用可能であり、小規模事業者の場合、**最大80%**（中小企業の場合75%）補助されます。
- 詳しくは I T 導入補助金事務局ホームページをご確認ください。

（注）本内容は I T 導入補助金2024の内容です。詳しくは、「サービス等生産性向上 I T 導入支援事業事務局ポータルサイト」をご確認ください。



— 税務手続きのデジタル化でこんなに便利 —

e-Tax

- 税務署の窓口に行かずに自宅等から添付書類の提出が可能
- **ペーパーレスですっきり！**
- **24時間いつでもどこでも利用可能**

※ メンテナンス期間を除く。

マイナポータル 連携

- 事業主の方が源泉徴収票のデータを e-Tax で提出すれば、従業員の方の確定申告の際に**給与情報が自動で入力**され、申告手続きが簡単に

キャッシュレス 納付

- **キャッシュレス納付**で、金融機関や税務署などの窓口に行かずに、**P C やスマートフォンで納付**すれば、現金や納付書が不要に
- 令和 6 年 4 月から自動ダイレクトが開始され、国税の**ダイレクト納付**が**更に便利**に

納税証明書 の交付請求

- 税務署の窓口に行かずに**スマートフォン**で納税証明書の交付請求から受取まで可能
- 納税証明書（P D F 形式）は**何度も使用でき、書面で何枚でも印刷可能**
- **手数料がお得**

※ 1 税目 1 年度 1 枚あたり
e-Tax : 370円 書面 : 400円

詳しくは [国税庁ホームページ「事業者のデジタル化促進」コーナー](#) をご覧ください。
事業者の皆さまの属性に応じて、デジタル化に役立つ施策・制度を紹介しています。

